

# 令和2年度 社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告

## 第1 事業のまとめ

近年、ますます少子高齢化、核家族化、コミュニティの弱体化が進み、認知症高齢者への対応や社会的孤立、貧困、虐待、自死、引きこもり、ニートなど、多様で複雑な課題が顕在化し、深刻化しております。このような中、本協議会は地域福祉の推進を図る団体として多様化する福祉ニーズに対応するため、行政と一体となり、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指して関係機関、関係団体とも協働し、役職員一丸となって各種事業に取り組みました。しかしながら、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応のため、事業の縮小や中止をせざるを得ない状況でした。

平成30年度に策定した「地域福祉活動計画」の「自分らしく生きるために、みんなで支え合う地域づくりを進めていこう」を基本理念に、「財政健全化検討委員会」による提言を基に令和2年度の事業を推進してきました。

地域ささえあい事業については、災害等被災世帯や求職活動中の世帯に対する支援、出生世帯への支援、さらに高齢者サロン活動等の新しいまちづくりへの支援などを実施しました。また、低所得世帯への支援の一環としてフードバンク事業も実施しました。角田市から受託している生活支援体制整備事業は、地域包括支援センターと連携を密にしながら活動してきました。

共同募金運動は、コロナ禍ということで、街頭募金は実施せず、店舗募金を3箇所で行うなど、市民の方々、企業、学校、職場など多くの方々の協力を得ることができました。

また、ボランティア活動体験を通じて社会福祉への関心を高めるため、小学生及び中・高校を対象とした「夏休み福祉体験 in かくだ」を例年実施してきましたが、コロナ禍ということで開催しませんでした。

長年継続してやってきた保健福祉まつりやひとりぐらし高齢者交流事業も、コロナ禍で開催できませんでしたが、事業の内容については検討することとしています。

生きがいデイサービス事業は入浴サービスを除いて実施しましたが、生きがい健康づくり事業はコロナ禍ということで中止を継続しています。

サロン活動を支援するための地域ふれあい事業については、レクリエーション用具を充実させて、サロングループの育成・支援に努めてまいりましたが、コロナ禍でサロン活動の自粛が続いております。

指定管理事業の角田市障害者就労支援施設のぎくについては、令和2年度末現在で登録者数が24人で、令和元年度末現在の登録者数と比較すると3人増ですが、安定的な経営に向けてさらに利用者数の増加を図っていかなければならない状況です。新製品の開発・販売拡大、店舗での資源回収業務など利用者の作業手数料（工賃）の引上げや平準化に努めてきましたが、コロナ禍でイベントの自粛が継続中で販売が減ってしまいました。また、利用者本人や家族の高齢化により問題が発生するようになり、その相談に対応しながら、種々の社会生活訓練を実施してきました。

同じく指定管理事業の4つの児童館（センター）及び2つの放課後児童クラブについては、それぞれの施設の特徴を生かしながら管理運営をしてきました。廃止となる児童館（センター）は最後の年度を迎え、無事その役割を終え、市に引き継ぐことができました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、減収や雇止め等で生活困窮された方々に、令和2年3月25日から緊急小口資金及び総合支援資金（生活支援費）の貸付業務を行い、支援をしてきました。令和3年度も継続して実施される見込みとなっております。

令和2年度事業全体として、コロナ禍で通常の事業実施が難しい状況の中、緊急小口資金特例貸付や総合支援資金貸付の業務が大きな比重を占め、市と連携し関係者及び職員が一丸となって対応をしてきました。また、新型コロナウイルス感染症の終息の見通しがまだ立ちませんが、今後は感染防止に努め、必要な事業を徐々に進めていかなければならないと考えております。

## 第2. 会議等

### (1) 社会福祉協議会役員会

月 日	区分	定数	出席	内 容
令和 2年 5月18日	会長・副会長会議	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度の事業報告及び決算について</li> <li>理事会提出議案について</li> <li>新型コロナウイルス感染症への対応について</li> <li>社会福祉協議会会費について</li> </ul>
5月22日	監事会	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告及び収支決算会計監査</li> </ul>
6月3日	理事会	14	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>副会長の選定について</li> <li>令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について</li> <li>令和元年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告について</li> <li>令和元年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支決算について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会定時評議員会の開催について</li> </ul>
6月18日	定時評議員会	22	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について</li> <li>令和元年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告について</li> <li>令和元年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支決算について</li> </ul>
8月20日	会長・副会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同募金運営委員会について</li> <li>市長への要望及び意見交換会について</li> <li>角田地区区長会への社協会費の説明について</li> </ul>
9月16日	会長・副会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事会提出議案について</li> <li>角田市社会福祉協議会表彰者の選考について</li> </ul>
9月28日	理事会	14	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>専決処理の報告並びにその承認を求めることについて（令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号））</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会就業規則の一部改正について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会妊娠・出産・育児休暇等に関するハラスメント及びセクシャルハラスメントの防止に関する規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会臨時職員に関する規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会会長表彰候補者の選考について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員会の開催について</li> </ul>

	10月12日	評議員会	2 2	2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>専決処理の報告並びにその承認を求めることについて (令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号))</li> </ul>
	12月9日	会長・副 会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事会提出議案について</li> <li>令和3年度の放課後児童クラブの体制について</li> <li>歳末たすけあい募金の配分について</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策について</li> </ul>
	12月14日	理 事 会	1 4	1 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>専決処理の報告並びにその承認を求めることについて (令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号))</li> <li>専決処理の報告並びにその承認を求めることについて (社会福祉法人角田市社会福祉協議会各種手当支給要綱の一部改正について)</li> <li>専決処理の報告並びにその承認を求めることについて (社会福祉法人角田市社会福祉協議会嘱託職員に関する規程の一部改正について)</li> <li>令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会理事候補者の提案について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員会の開催について</li> </ul>
	12月24日	評議員会	2 2	1 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>専決処理の報告並びにその承認を求めることについて (令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号))</li> <li>令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会理事の選任について</li> </ul>
令和 3年	3月10日	会長・副 会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事会提出議案について</li> <li>評議員会について</li> <li>令和2年度児童館修了式について</li> <li>令和3年度角田市社会福祉協議会人事配置</li> <li>理事・監事・評議員の一斉改選</li> </ul>
	3月16日	理 事 会	1 4	1 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第5号)について</li> <li>令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業計画(案)について</li> <li>令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支予算(案)について</li> <li>令和3年度における角田市との事業受託契約について</li> <li>役員等賠償責任保険契約について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会給与規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会嘱託職員に関する規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人角田市社会福祉協議会経理規程の一部改正について</li> </ul>

					<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人角田市社会福祉協議会地域福祉推進事業助成金交付要綱の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人角田市社会福祉協議会生活安定資金貸付要綱の一部改正について</li> <li>・生活安定資金貸付徴収不能債務の欠損処分について</li> <li>・社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員会の開催について</li> </ul>
	3月26日	評議員会	22	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第5号)について</li> <li>・令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業計画(案)について</li> <li>・令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支予算(案)について</li> </ul>

(2) 役員の就任

※副会長(欠員分 令和2年6月3日理事会にて選任)

小形文雄

※理事(欠員分 令和2年12月24日評議員会にて選任)

猪狩正功

(3) 職員体制

(令和3年3月31日現在)

部署の所属	正規職員	嘱託職員	非常勤嘱託職員	派遣職員	臨時職員	計
法人事務局	4人	3人		1人		8人
横倉児童館	1	1				2
横倉児童クラブ			3人			3
桜児童センター	1	1				2
金津児童センター	1	1				2
北郷児童センター	1	1				2
北郷児童クラブ			1			1
北郷第2児童クラブ			2			2
のぎく	2	2	1		2人	7
生きがいデイサービス			1		7	8
生きがい健康づくり					3	3
合計	10	9	8	1	13	40

(4) 委員会

委員会名	月日	内容
地域福祉検討委員会	第1回 令和3年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業計画等の課題検討事項について</li> <li>・令和3年度基本方針、重点目標、事業内容について</li> </ul>
	第2回 令和3年3月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業計画(案)について</li> <li>・令和3年度資金収支予算(案)について</li> </ul>
地域ささえあい事業運営委員会	令和2年12月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動事業助成申請の可否について審議</li> <li>・地域ささえあい事業の執行状況について</li> </ul>
生活福祉資金調査委員会	令和3年2月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度新型コロナ特例貸付の借入状況</li> <li>・生活安定資金貸付徴収不能債務の欠損処分 他</li> </ul>

(5) 組織の強化 (会員加入状況)

※単位：人、団体

区分	角田	枝野	藤尾	東根	桜	北郷	西根	その他	市外	計
普通会員	3,902	439	697	344	923	920	647	0	0	7,872
賛助会員	93	21	31	36	27	19	68	19	0	314
特別会員	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
団体会員	11	0	0	0	0	1	0	0	0	12
寄付	個人	4	0	0	0	0	2	6	9	21
	団体	10	0	0	0	1	1	13	2	27

※コロナ禍で、事業所等への特別会費の依頼は行わなかった。

第3. 福祉活動

(1) 支会活動状況

金津、東根、桜、北郷、西根支会におそれぞれ自主的に福祉活動を実施しました。

(2) 日常生活用具貸与事業実施状況

在宅で寝たきり等の状態にある方に対し、日常生活用具を貸与することにより日常生活の便宜等を図りました。

(令和3年3月31日現在)

区分	保有台数 ( )内は年度内購入台数	利用延人数	年度末 実利用者数	年度内 廃棄処分
車椅子	43台(5)	39人	24人	7台
特殊寝台	28台(1)	32人	25人	2台

(3) ガイドヘルパー派遣状況

重度視覚障害者(身体障害者手帳の視覚障害2級以上)が社会生活上外出することが必要で、適当な付添いが得られない場合にガイドヘルパーを派遣し付添い介助することにより、視覚障害者の福祉の増進に資した。

(利用登録者 0団体・ガイドヘルパー0名)

(令和3年3月31日現在)

月別(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個人利用回数													0回
団体利用回数													0回

(4) 送迎サービス利用状況

歩行が著しく困難で車椅子等を使用している方で、既存の交通機関を利用するのが困難な方に対し送迎サービスを実施することにより、積極的社会参加の増進を図った。

(登録人数1名、2団体)

※単位：人、団体 ( )内は利用団体数

(令和3年3月31日現在)

月別(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	個人	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
	団体	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3

## (5) 共同募金配分事業（令和元年度共同募金から配分し、令和2年度に実施した事業）

事業名	配分金額	事業名	配分金額
送迎サービス事業	300,000円	団体助成	200,000円
福祉調査費	250,000円	地域ふれあい事業	100,000円
社協かくだ発行事業	500,000円	ブックスタート事業	100,000円
ボランティアセンター事業	287,335円	百歳高齢者祝事業	15,000円
敬老のつどい助成	350,000円		
		計	2,102,335円

## (6) 歳末募金配分事業（歳末援護活動）

事業項目	配分金額
地域ささえあい事業	1,588,181円
ブックスタート事業	220,000円
地域ふれあい事業	250,000円
敬老のつどい事業	732,151円
計	2,790,332円

## (7) 福祉推進事業

事業名	実施日	実施人数 (申請人数)	内容
あ地 い城 事さ 業さ え	子育て支援金 令和2年4月1日 から令和3年3月 31日までの申 請者が対象	123人	角田市に住所を有し、子供が生まれ た世帯に対し子育て支援金を贈呈 (申請方式)した。
		1件	見舞金を支給
		4件	サロン活動実施の団体に助成
ひとりぐらし高齢者 交流会事業			中止
百歳祝い品贈呈事業	年間	4人	在宅で百歳になった方宅を訪問し、 花かごを贈呈した。
ブックスタート事業	令和2年4月～ 令和3年3月 (年8回実施)	136人	3～5カ月児健診受診者に対し親子の ふれあいの機会の手段として絵本を プレゼントした。
CD広報ボランティ ア事業	毎月1回	CD送付数10人、 年間延べ120人 ボランティア登録 人数10人、年間延 べ50人	視覚障害者を対象に、月1回発行の 広報かくだを朗読しCDに録音した ものを送付した。

事業名	実施件数（申請件数）	内容
フードバンク事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援回数 34回</li> <li>・内訳 個人 26件 本会管理施設 8件</li> </ul>	提供した食材（主なもの） ・カップ麺・精白米・めんつゆ ・缶詰・レトルトカレー ほか ※生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合様より提供 及び地域ささえあい事業費で購入

(8) 福祉活動の支援

① 地域ふれあい事業 ※助成金交付グループ

年数	団体名
3年目	・桜7区サロンひだまり (1グループ)
2年目	・前沖2区ふれあいサロン (1グループ)
1年目	・サークル「姫」 (1グループ)

地域住民が主体となり、地域内の高齢者等を対象に居場所づくり、仲間づくり活動を活性化することを目的に実施しているサロン活動グループに対し、助成金の交付及び運営支援等を行いました。

※レクリエーション用具の貸出

目的	サロンを実施しているグループだけでなく、子ども会事業などの地域活動で活用していただけるよう、本協議会でレクリエーション用具の貸出を行いました。
貸出用具 45種類 95セット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万能輪投げ 1セット</li> <li>・十二支ビンゴ 3セット</li> <li>・ひも通しデザイン集 2セット</li> <li>・低床型玉入れセット 1セット</li> <li>・ひも通しと数字 2セット</li> <li>・シャッフル&amp;ゴルフセット 1セット</li> <li>・カラーバケツゲーム 1セット</li> <li>・大型バランスゲーム 1セット</li> <li>・唱歌カルタ (CD 2セット、カード 4セット)</li> <li>・輪投げ4WDセット 1セット</li> <li>・さかな釣り遊び 3セット</li> <li>・カラオケセット 1セット</li> <li>・スマイル射的 1セット</li> <li>・競馬でGO 1セット</li> <li>・的あてゲーム 1セット</li> <li>・おはしでまめつかみ 3セット</li> <li>・日本地図パズル 3セット</li> <li>・グランドダーツセット 1セット</li> <li>・サボテンバランスゲーム 5セット</li> <li>・さんかくたんぐらむ 3セット</li> <li>・ブロックタワー 3セット</li> <li>・木製お弁当パズル 10セット</li> <li>・音読かみしばい 2セット</li> <li>・ボール・ボードゲームGG 1セット</li> <li>・どうぶつあわせパズル (いきもの編 3セット、どうぶつ編 3セット)</li> <li>・カラーボウリング 1セット</li> <li>・たいこ相撲 1セット</li> <li>・ベルハーモニー、ベルでソルフェージュ 1セット</li> <li>・マナー鍋おでん&amp;湯どうふ 2セット</li> <li>・将棋 1セット</li> <li>・デジビンゴ 1セット</li> <li>・くつ下ドコドコ 4セット</li> <li>・木製ゲートボールくだもの 1セット</li> <li>・ストライクボード 1セット</li> <li>・ゲームスタジアム 3セット</li> <li>・カルタ魚魚(とと)あわせ 他 8セット</li> <li>・ソフトバー輪投げ 1セット</li> <li>・ポッチャボールセット 3セット</li> </ul>
利用実績	延べ68グループに延べ126セットを貸し出し (令和3年3月31日現在)

② 生活支援体制整備事業に関わる事業・打合せ

(市からの受託事業 委託料：4,630,909円)

日時	内容	場所	主な事柄
令和2年 5月25日(月)	生活支援体制整備 事業打ち合わせ (第1回)	保健福祉センター	・令和2年4月の活動状況について ・生活支援体制整備事業実施の方向性について ・令和2年度の事業実施予定について ほか
6月22日(月)	生活支援体制整備 事業打合せ (第2回)	保健福祉センター	・令和2年5月の活動状況について ・7/21山形県米沢市社協の事業視察について ・高齢者サロン等情報交換会について ほか
6月25日(木)	地域包括支援セン ター研修会	保健福祉センター	・自治センターについて「地域づくり推進体制の一元 化」:(まちづくり交流課) ほか
7月7日(火)	生活支援体制整備 事業打合せ (第3回)	保健福祉センター	・7/10開催高齢者サロングループ等情報交換 について ほか
7月10日(金)	高齢者サロングル ープ等情報交換会	保健福祉センター	・コロナ感染防止に伴う新生活様式関連情報 ・情報交換「社会参加の場、集いの場を続けていくた めに
7月21日(火)	米沢市社協生活支 援体制整備事業視 察研修会	保健福祉センター	・研修・情報交換 (1)生活支援体制整備事業の取組みについて (2)協議体の取組みについて (3)地域住民への啓発活動について ほか
7月21日(火)	生活支援体制整備 事業打合せ (第4回)	保健福祉センター	・令和2年6月の活動状況について ・民生委員児童委員定例会への参加について ・令和2年度の協議体の開催について ほか
7月28日(火)	地区民生委員対象 ワークショップ (西根地区)	西根自治センター	・ワークショップ 「地域の居場所を見つけよう・教えてもらおう」地区 への書き込み作業
7月29日(水)	地区民生委員対象 ワークショップ (桜地区)	桜自治センター	・ワークショップ 「地域の居場所を見つけよう・教えてもらおう」地区 への書き込み作業
7月30日(木)	地区民生委員対象 ワークショップ (金津地区)	藤尾自治センター	・ワークショップ 「地域の居場所を見つけよう・教えてもらおう」地区 への書き込み作業
8月25日(火)	生活支援体制整備 事業打合せ (第5回)	保健福祉センター	・令和2年7月の活動状況について ・令和2年度の協議体の開催について ほか
8月26日(水)	介護予防のための 地域ケア個別会議 (第1回)	保健福祉センター	・事例検討(1事例) ・勉強会(薬剤師 瀬戸先生)
9月15日(火)	生活支援体制整備 事業打合せ (第6回)	保健福祉センター	1.生活支援体制整備事業について 2.生活支援コーディネーターの業務について
9月23日(水)	地区民生委員対象 ワークショップ (東根地区)	東根自治センター	・ワークショップ 「地域の居場所を見つけよう・教えてもらおう」地区 へ書き込み作業
9月23日(水)	東根地区 シルバーカー散歩	東根 坂津田地区	・民生委員のワークショップで情報を得る。 毎日歩いている95歳の方を訪問



9月24日(木)	地区民生委員対象 ワークショップ (北郷地区)	北郷自治センター	・ワークショップ 「地域の居場所を見つけよう・教えてもらおう」地図 へ書き込み作業
9月25日(金)	地区民生委員対象 ワークショップ (角田地区)	保健福祉センター	・ワークショップ 「地域の居場所を見つけよう・教えてもらおう」地図 へ書き込み作業
10月9日(金)	自治センター職員 研修	保健福祉センター	・市長講話「角田市が目指す地域づくりと自治センタ ーの役割」(黒須市長) ・講義:超高齢社会とそれを支えるための地づくりと 社会参加の意義(講師:志水田鶴子氏) ・意見交換
10月28日(水)	角田市介護予防の ための地域ケア個 別会議(第2回)	保健福祉センター	・事例検討 ・ケアマネからの概要説明
11月17日(火)	北郷いきいきクラ ブ	岡駅前公園	グランドゴルフ ・広報「社協かくだ」掲載の協力依頼
12月14日(月)	宮城県地域支え合 い・生活支援推進 連絡情報交換会	大河原合同庁舎	・講義「これからの地域づくり」 ・情報交換
12月23日(水)	角田市介護予防の ための地域ケア個 別会議(第3回)	保健福祉センター	・事例検討 ・ケアマネから概要説明
令和3年 1月21日(木)	藤尾3区ゲートボ ール	藤尾3区	・地域の高齢者が週2回(月・木)集まり ゲートボールで交流
1月30日(土)	「地域包括ケアに よる健康のまちづ くり講演会」	かくだ田園ホール	・「住民と共に考える地域包括ケアによる健康のまち づくり」 講師:福井大学医学部地域プライマリケア講座 教授・井階友貴氏
2月15日(月)	地域包括センター 介護支援員打合せ	保健福祉センター	・「生活支援コーディネーターの役割や活動内 容について」
2月16日(火)	生活支援体制整備 事業打合せ (第7回)	保健福祉センター	・第1層協議体について ・まちづくり交流課との打合せについて ・桜自治センターとの打合せについて ほか
2月26日(金)	令和3年度介護予 防活動応援事業実 施について	保健福祉センター	・週イチ活動応援事業について ・地域ふれあい事業について
3月9日(火)	生活支援体制整備 事業打合せ (第8回)	保健福祉センター	・生活支援体制整備事業推進に関する会議(第 1層協議体)について
3月18日(木)	令和2年度生活支 援体制整備推進に 関する会議(第1 層協議体)	角田市市民センタ ー	・事業説明 ・令和2年度生活支援コーディネート業務報告 ・次年度以降の取り組みについて
3月22日(月)	藤尾3区ゲートボ ール	藤尾3区	・地域の高齢者が週2回(月・木)集まり ゲートボールで交流 ・亀谷商店 高齢者がよく集まるお店

※生活支援コーディネーター研修について

日時	内容	場所	主な事柄
令和2年 7月13日(月)	生活支援コーディネーター養成研修	フォレスト仙台	初級研修 ・支え合いの地域づくりを学ぶ
7月27日(月) ～28日(火)	生活支援コーディネーター養成研修	フォレスト仙台	・地域生活支援を知ろう 地域のつながりと制度・サービスのバランスを学ぶ
8月27日(木) ～28日(金)	生活支援コーディネーター養成研修	フォレスト仙台	・地域福祉を学ぼう ・生活支援コーディネーター活動基盤を学ぶ
9月16日(水) ～17日(木)	生活支援コーディネーター養成研修	仙都會館	中堅研修 ・事例をとおして地域福祉を理解する ・協議の場の作り方と進め方を学ぶ
10月1日(木) ～2日(金)	生活支援コーディネーター養成研修	勝山公園カンファレンスルーム	・地域で生活支援体制整備事業を展開する ・あるもの探しからはじめる地域づくり ・コーディネーターと協議体の機能、役割
11月6日(金)	生活支援コーディネーター養成研修	フォレスト仙台	・生活支援サービスを学ぼう ・生活支援サービスの立ち上げと運営の方法
11月27日(金)	生活支援コーディネーター養成研修	勝山公園カンファレンスルーム	・地域のお宝を育てよう ・お宝を生かした地域づくり
12月10日(木)	生活支援コーディネーター養成研修	フォレスト仙台	・生活支援サービスを学ぼう ・生活支援サービスの立ち上げと運営の方法

③ 日常生活自立支援事業運営支援（実施主体・宮城県社会福祉協議会 通称：まもり一ぶ）  
（令和3年3月31日現在）

活動内容	利用・活動実績
対象者数	4人
生活支援員数	1人
支援活動回数（生活支援員活動回数）	33回
内 容	生活支援員が、在宅の認知症高齢者や、知的・精神に障害のある方の金銭管理等を行いました

第4. 貸付事業

(1) 生活安定資金（令和3年3月末現在） 実施主体：角田市社会福祉協議会

市内に1年以上居住する低所得世帯で、資金の貸付により生活の安定が図られると認められる世帯への貸付をしました。

R元年度末貸付残高(元金)	44件	1,472,271円	R元年度末貸付残高	44件	1,472,271円
			R2年度末貸付残高	39件	1,356,000円
R2年度中貸付	3件	150,000円	R2年度中完済件数	7件	240,000円
R2年度中償還(元金)	14件	264,000円	内 過年度分完済件数	6件	190,000円
内 過年度分償還	13件	214,000円	現年度分完済件数	1件	50,000円
内 現年度分償還	1件	50,000円	R2年度中 不能欠損件数	1件	2,271円
R2年度末貸付残高(元金)	39件	1,356,000円			

(2) 生活福祉資金（令和3年3月末現在） 実施主体：宮城県社会福祉協議会

低所得者・障害者または高齢者世帯に対し、資金の貸付と相談援助を行うことにより、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的に資金の貸付をしました。

R元年度末貸付残高(元金)	3件	220,070円	R元年度末貸付残高	3件	887,688円
			R2年度末貸付残高	3件	827,601円
R2年度中貸付	0件	0円	R2年度中完済件数	0件	0円
R2年度中償還(元金)	1件	64,410円	内 過年度分完済件数	0件	0円
内 過年度分償還	1件	64,410円	訳 現年度分完済件数	0件	0円
内 現年度分償還	0件	0円			
R2年度末貸付残高(元金)	3件	155,660円	R2年度中 不能欠損件数	0件	0円

(3) 離職者支援資金（令和3年3月末現在） 実施主体：宮城県社会福祉協議会

失業等による求職中で、生活困窮となった世帯に対し、一時的に生活資金の貸付をしました。

R元年度末貸付残高(元金)	2件	2,385,000円	R元年度末貸付残高	2件	6,121,794円
			R2年度末貸付残高	2件	6,278,182円
R2年度中貸付	0件	0円	R2年度中完済件数	0件	0円
R2年度中償還(元金)	0件	0円	内 過年度分完済件数	0件	0円
内 過年度分償還	0件	0円	訳 現年度分完済件数	0件	0円
内 現年度分償還	0件	0円			
R2年度末貸付残高(元金)	2件	2,385,000円	R2年度中 不能欠損件数	0件	0円

(4) 緊急小口資金特例貸付

①東日本大震災 実施主体：宮城県社会福祉協議会

宮城県内に住所のある方で、今回の震災で被災し当面の生活費を必要とする世帯へ貸付をしました。・貸付限度額：10万円（特に必要と認められる場合：20万円）

（貸付申請期間：平成23年4月1日～5月10日）（令和3年3月末現在）

貸付総額	133件	19,150,000円	免除額	2件	200,000円
償還額(元金)	97件	10,957,650円	貸付残高(元金)	63件	7,992,350円
うち完済額	68件	9,600,000円	貸付残高(利子含)	63件	13,909,505円

②令和元年東日本台風 実施主体：宮城県社会福祉協議会

宮城県内に住所のある方で、今回の豪雨災害で被災し当面の生活費を必要とする世帯へ貸付をしました。

・貸付限度額：10万円（特に必要と認められる場合：20万円）

（貸付申請期間：令和元年11月11日～令和2年3月31日）

（令和3年3月末現在）

貸付総額	22件	2,800,000円	免除額	0件	0円
償還額(元金)	20件	453,840円	貸付残高(元金)	21件	2,346,160円
うち完済額	1件	100,000円	貸付残高(利子含)	21件	2,346,160円

(5) 新型コロナウイルス特例貸付 実施主体：宮城県社会福祉協議会  
宮城県内に住所のある方で、今回の感染症で給料等が減収や失業となり、当面の生活費を必要とする世帯への貸付

- ① 緊急小口資金・貸付限度額：20万円  
(貸付申請期間：令和2年3月25日～継続中)
- ② 総合支援資金（初回貸付）
  - ・貸付限度額：単身世帯（月額15万円以内×3ヵ月を上限）最大45万円  
複数世帯（月額20万円以内×3ヵ月を上限）最大60万円
  - ※原則として、緊急小口資金貸付決定された方が申込可能。
  - 総合支援資金の申込者は、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関による支援を受けること。（延長貸付・再貸付も同様に必要。）
  - ただし、令和3年4月1日からは、必要に応じて、総合支援資金からの申込可能。
- ③ 総合支援資金（延長貸付）
  - ・貸付限度額：単身世帯（月額15万円以内×3ヵ月を上限）最大45万円  
複数世帯（月額20万円以内×3ヵ月を上限）最大60万円
  - ※令和3年6月末までの間に、総合支援資金（初回貸付）の貸付が終了した世帯を対象とする。
- ④ 総合支援資金（再貸付）
  - ・貸付限度額：単身世帯（月額15万円以内×3ヵ月を上限）最大45万円  
複数世帯（月額20万円以内×3ヵ月を上限）最大60万円
  - ※令和3年6月末までの間に、総合支援資金（延長貸付含む）の貸付が終了した世帯を対象とする。

1：緊急小口資金  
(貸付申請期間：令和2年3月25日～令和3年6月30日) 令和3年3月末現在  
※申込延べ件数128件(3月末時点で審査中含む)

貸付総額	117件	19,800,000円
償還額(元金)	1件	60,000円
うち完済額	0件	0円
免除額	0件	0円
貸付残高(元金)	117件	19,740,000円
延滞利子額	0件	0円

2：総合支援資金（初回貸付）  
(貸付申請期間：令和2年5月13日～令和3年6月30日) 令和3年3月末現在  
※申込延べ件数51件(3月末時点で審査中含む)

貸付総額	39件	21,850,000円
償還額(元金)	0件	0円
うち完済額	0件	0円
免除額	0件	0円
貸付残高(元金)	39件	21,850,000円
延滞利子額	0件	0円

3：総合支援資金（延長貸付）

（貸付申請期間：令和2年7月～令和3年6月30日） 令和3年3月末現在

※申込延べ件数22件（3月末時点で審査中含む）

貸付総額	21件	11,550,000円
償還額(元金)	0件	0円
うち完済額	0件	0円
免除額	0件	0円
貸付残高(元金)	21件	11,550,000円
延滞利子額	0件	0円

4：総合支援資金（再貸付）

（貸付申請期間：令和3年2月19日～令和3年6月30日） 令和3年3月末現在

※申込延べ件数10件（3月末時点で審査中含む）

貸付総額	8件	4,650,000円
償還額(元金)	0件	0円
うち完済額	0件	0円
免除額	0件	0円
貸付残高(元金)	8件	4,650,000円
延滞利子額	0件	0円

(6) 生活復興支援資金貸付 実施主体：宮城県社会福祉協議会

宮城県内に住所のある方で、今回の震災で失業又は家屋の倒壊等の被害を受けた世帯に対し生活の復興を支援するための資金の貸付をしました。

（貸付申請期間：平成23年7月25日～継続中）

資金種類：一時生活支援費・生活再建費・住宅補修費

（令和3年3月末現在）

貸付件数	貸付総額(元金)	償還額(元金)	貸付残額(元金)
1件	666,000円	(過年度分) 28,000円	630,000円
		(現年度分) 8,000円	

※(2)(3)(4)(5)(6)の資金については、実施主体が宮城県社会福祉協議会であり、資金の出し入れは行っておらず、当会の会計決算に数字は含まれない。

第5. 共同募金運動

区分	10月募金	12月募金	区分	10月募金	12月募金
角田地区	1,753,500円	1,083,940円	法人募金	422,000円	308,059円
枝野地区	228,280円	140,480円	学校・職場等	153,464円	160,573円
藤尾地区	357,760円	219,520円	※ハートフル バンダー募金	21,018円	
東根地区	178,360円	109,120円			
桜地区	435,240円	268,800円	小計	596,482円	468,632円
北郷地区	475,280円	294,080円			
西根地区	334,880円	205,760円	合計	4,359,782円	2,790,332円
小計	3,763,300円	2,321,700円			

※ ハートフルバンダー募金（募金機能付き自動販売機）

設置場所：ホーチキ(株)角田工場・日広建設(株)・臥牛三敬会

## 第6. 広報事業

区 分	部 数	発行月	内 容
社協かくだ	各11, 200部	7・1・4月	事業報告、情報提供、予算、決算、ボランティア情報、指定管理施設等事業紹介
ホームページの活用		通 年	本会のホームページ ( <a href="http://kakuda-shakyo.net/">http://kakuda-shakyo.net/</a> ) で、事業内容や福祉の情報を掲載しています。

## 第7. 福祉啓発事業

### (1) 啓発事業

名 称	月 日	会 場	参加者	内 容
角田市保健福祉まつり		角田市総合保健福祉センター		新型コロナウイルス感染症の影響にて中止
敬老のつどい 開催助成	9月を中心に 年間通し各地 区で実施	・各行政区 ・各自治 センター		各地区振興協議会で開催の敬老の集い事業に社協より助成金約108万円を支出

## 第8. かくだボランティアセンター事業（令和3年3月31日現在）

### (1) 登録者数

登録者数	個人	3人	ボランティア 保険対応回数	36回
	団体	26団体		

※ 施設等からボランティアの要請あるごとに随時対応

### (2) 講習会の開催

月 日	内 容	
毎年7月	<b>夏休みふくし体験inかくだ（小学生編）</b> 対象：市内小学校4～6年生 場所：角田市総合保健福祉センター 目的：小学生（4年生～6年生）を対象にして、福祉体験を通し、福祉・防災・ボランティアへの関心を高め地域の一員としての意識の向上を目的とする	新型コロナウイルス感染症の影響にて中止
毎年8月	<b>夏休みふくし体験inかくだ（中・高校生編）</b> 対象：角田市在住の中学・高校生、及び角田市の高等学校に在籍する生徒 場所：角田市総合保健福祉センター 目的：中・高生を対象として、ボランティア活動体験をおし、社会福祉への関心を高め、社会の一員として地域でのボランティア活動の普及と促進を図るを目的に実施する。	新型コロナウイルス感染症の影響にて中止

(3) 出前講座

月 日	内 容	参加人数
令和2年 12月11日 10:30~11:30	藤尾小学校3年生(総合学習) 場所:藤尾小学校体育館 ・障害者等擬似体験(キャップハンディ体験) ・生活の中で工夫されているものを知る ほか	児童数 17名 職員2名
令和3年 1月20日 9:30~11:20	横倉小学校3年生(総合学習) 場所:横倉小学校体育館 ・障害者等擬似体験(キャップハンディ体験) ・生活の中で工夫されているものを知る ほか	児童数 26名 職員2名
2月8日 2月10日 2月12日 10:10~12:10	角田小学校3年生(総合学習) 場所:角田小学校体育館 ・障害者等擬似体験(キャップハンディ体験) ・生活の中で工夫されているものを知る ほか ※新型コロナウイルス感染症対策のため、3日間に分け1クラス ずつ実施	児童数 107名 職員6名

第9. 災害ボランティアセンター事業

(1) 出前講座

月 日	内 容	参加人数
令和3年 1月17日 10:00~ 11:00	藤尾地区振興協議会地域見守り委員会勉強会 場所:藤尾自治センター 勉強会の一環として、段ボールバット等の避難所づくりや防災グッズ(新聞紙スリッパやゴミ袋を使ってのエプロンづくり他)づくりをおこなう	委員 15名

(2) 職員等の派遣

月 日	内 容	参加人数
令和2年 10月20日	川崎町ボランティア友の会研修会 場所:川崎町健康福祉センター 台風19号の豪雨災害時に、ボランティアバスにて支援をいただいた川崎町のボランティアさん向けに、災害ボランティアセンターでの活動や、地域ボランティアの役割についてお話させていただきました。	友の会会 員・高校生 25名
11月14日	日本ファシリテーション協会東北支部勉強会 場所:オンライン(zoom) 社協における災害ボランティアセンターの仕組みや、台風19号豪雨災害時の災害ボランティア活動の報告等を行いました。	30名

第10. 助成事業対象団体名

No.	事業名	交付団体	備考
1	子ども会育成事業	角田市子ども会育成会	
2	角田市老人クラブ連合会運営費	角田市老人クラブ連合会	
3	母子福祉会運営費	角田市母子福祉会	
4	手をつなぐ育成会運営費	角田市手をつなぐ育成会	
5	保護司会育成事業	角田市保護司会	
6	更生保護女性会育成事業	角田地区更生保護女性会	
7	支会育成事業	社協5支会(地区社協) 金津・東根・桜・北郷・西根	
8	敬老祝事業	各地区振興協議会	

## 第11. 市からの受託事業

(1) 生きがいデイサービス事業実施状況（角田市からの委託料：7,005,169円）

区分	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	
登録人数	95人	95人	95人	94人	95人	93人	
実施回数	0回	0回	0回	9回	14回	16回	
利用者数 (延人数)	0人	0人	0人	71人	108人	133人	
ボランティア数 (延人数)	0人	0人	0人	2人	25人	28人	
区分	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計 (平均人数)
登録人数	89人	90人	84人	81人	82人	80人	
実施回数	18回	15回	16回	15回	14回	16回	133回
利用者数 (延人数)	158人	129人	136人	112人	120人	138人	1,105人 (1回平均 利用8.3人)
ボランティア数 (延人数)	30人	25人	26人	21人	23人	22人	202人

※ 登録者を8グループに分けて実施

※ 新型コロナウイルス感染症による休止期間(4月～7月中旬)

※ 主な行事 健康等講話(8～3月)・遠足(中止)・忘年会(12月)

(2) 令和2年度生きがい健康づくり事業（椿の湯）入浴施設利用状況

（角田市からの委託料：4,491,000円）

区分	利用者数				開設日数 (日)	1日平均 利用者数 (人)
	大人 (人)	小中学生 (人)	未就学児 (人)	計(人)		
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

（通常 大人300円、小中学生 200円、未就学児無料）

※ 令和2年2月28日からは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
当分の間、休業中（継続中）。



## 第12. 市からの指定管理事業

(1) 角田市障害者就労支援施設のぎく事業実施状況

指定管理料 7, 179, 361円

### ①入退所者について

区分	令和元年度末現在	令和2年度退所人数	令和2年度入所人数	令和2年度末現在
男	12人	1人	2人	13人
女	9人	0人	2人	11人
計	21人	1人	4人	24人

### ②利用者の年齢別・性別構成 (令和3年3月31日現在)

区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
年齢別	1	7	5	6	5	24
性別(内訳)	男	0	2	3	3	13
	女	1	5	2	1	11
備考	最年少 26歳				最高齢 74歳	平均年齢 48.1歳

### ③利用状況

	令和2年4月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	21	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、ボカシ他 305名) ・ その他の就労支援 ((有) SHIMIZU、エコプラザ他 143名) ② 社会生活訓練 (得意先配達、ミーティング他 39名) ③ 自主活動 (味噌汁作り 15名) ④ 相談関係 (顧問医師、サービス管理責任者他 29名)
利用日数 (日)	21	
延べ利用者数 (人)	275	
日平均 (人)	13.0	
総利用時間(時間)	1,025時間16分	
送迎利用者数	164名 (迎86名、送78名)	

	5月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	21	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、ボカシ他 275名) ・ その他の就労支援 (エコプラザ、(有) SHIMIZU 他 56名) ② 社会生活訓練 (カレーの日、図書館配本、ミーティング他 49名) ③ 自主活動 (味噌汁作り 12名) ④ 相談関係 (管理者、職業指導員、生活支援員、サービス管理責任者他 16名)
利用日数 (日)	18	
延べ利用者数 (人)	220	
日平均 (人)	12.2	
総利用時間(時間)	869時間21分	
送迎利用者数	117名 (迎63名、送54名)	

	6月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	22	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、ボカシ他 351名) ・ その他の就労支援 (エコプラザ、(有) SHIMIZU 他 136名) ② 社会生活訓練 (販売『あぐりっと創業祭』、ミーティング、得意先配達他 65名) ③ 自主活動 (味噌汁作り他 17名) ④ 相談関係 (顧問医師、相談支援専門員、生活支援員他 21名)
利用日数 (日)	24	
延べ利用者数 (人)	279	
日平均 (人)	12.7	
総利用時間(時間)	1,161時間24分	
送迎利用者数	156名 (迎78名、送78名)	

	7 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	22	① 作業訓練 自主製品製作（木工、手芸、ボカシ、EM せっけん、ウエス他 316 名） その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 107 名） 社会生活訓練（カレーの日、図書館配本、ミーティング他 44 名） 自主活動（味噌汁作り他 15 名） 相談関係（職業指導員、生活支援員他 25 名）
利用日数（日）	21	
延べ利用者数（人）	259	
日平均（人）	12.3	
総利用時間（時間）	1,111 時間 33 分	
送迎利用者数	193 名 (迎 97 名、送 96 名)	

	8 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	21	① 作業訓練 ・ 自主製品製作（木工、手芸、ボカシ、農作業、EM 石鹼、エコ石けん他 263 名） ・ その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 119 名） ② 社会生活訓練（カレーの日、ミーティング、得意先配達他 67 名） ③ 自主活動（味噌汁作り 13 名） ④ 相談関係（顧問医師、サービス管理責任者、相談支援専門員他 28 名）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	234	
日平均（人）	11.7	
総利用時間（時間）	921 時間 58 分	
送迎利用者数	134 名 (迎 69 名、送 65 名)	

	9 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	22	① 作業訓練 ・ 自主製品製作（木工、手芸、ボカシ、農作業、名刺作り他 295 名） ・ その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 145 名） ② 社会生活訓練（カレーの日、ミーティング、得意先配達他 50 名） ③ 自主活動（味噌汁作り 16 名） ④ 相談関係（サービス管理責任者、相談支援専門員他 23 名）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	247	
日平均（人）	12.4	
総利用時間	966 時間 44 分	
送迎利用者数	164 名 (迎 82 名、送 82 名)	

	10 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	22	① 作業訓練 ・ 自主製品製作（木工、手芸、ボカシ、名刺作り、EM 石鹼他 321 名） ・ その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 166 名） ② 社会生活訓練（販売『デイサービス』、カレーの日、ミーティング、得意先配達他 166 名） ③ 自主活動（味噌汁作り他 13 名） ④ 相談関係（顧問医師、職業指導員、サービス管理責任者他 32 名）
利用日数（日）	22	
延べ利用者数（人）	275	
日平均（人）	12.5	
総利用時間（時間）	1,047 時間 18 分	
送迎利用者数	180 名 (迎 90 名、送 90 名)	

	11 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	22	① 作業訓練 ・ 自主製品製作（木工、手芸、ボカシ、農作業、名刺作り他 317 名） ・ その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 149 名） ② 社会生活訓練（販売『めぐりと収穫感謝祭』他、ミーティング、得意先配達他 36 名） ③ 自主活動（味噌汁作り他 14 名） ④ 相談関係（管理者、相談支援専門員、サービス管理責任者他 29 名）
利用日数（日）	21	
延べ利用者数（人）	240	
日平均（人）	11.43	
総利用時間（時間）	972 時間 1 分	
送迎利用者数	135 名 (迎 69 名、送 66 名)	

	1 2 月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	2 3	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、ボカシ、EM 石鹸、岸浪園ポットシール貼り他 327 名) ・ その他の就労支援 ((有) SHIMIZU、エコプラザ他 150 名) ② 社会生活訓練 (販売『更生保護女性部』他、ミーティング、得意先配達他 69 名) ③ 自主活動 (味噌汁作り 11 名) ④ 相談関係 (顧問医師、相談支援専門員、サービス管理責任者他 30 名)
利用日数 (日)	2 0	
延べ利用者数 (人)	2 6 0	
日平均 (人)	1 3 . 0	
総利用時間(時間)	1, 0 3 2 時間 3 1 分	
送迎利用者数	1 5 5 名 (迎 80 名、送 75 名)	

	令和 3 年 1 月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	2 3	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、ボカシ、EM 石鹸、名刺作り、他 335 名) ・ その他の就労支援 (エコプラザ、(有) SHIMIZU 他 136 名) ② 社会生活訓練 (ミーティング、得意先配達他 71 名) ③ 自主活動 (味噌汁作り 13 名) ④ 相談関係 (管理者、職業指導員、サービス管理責任者他 34 名)
利用日数 (日)	1 8	
延べ利用者数 (人)	2 4 8	
日平均 (人)	1 3 . 8	
総利用時間(時間)	1, 0 3 9 時間 5 1 分	
送迎利用者数	2 0 5 名 (迎 101 名、送 104 名)	

	2 月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	2 4	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、EM 石鹸、岸浪園ポットシール貼り他 311 名) ・ その他の就労支援 (エコプラザ、(有) SHIMIZU 他 149 名) ② 社会生活訓練 (伊具高校インターンシップ体験、カレーの日、ミーティング、得意先配達他 63 名) ③ 自主活動 (味噌汁作り他 9 名) ④ 相談関係 (顧問医師、相談支援専門員、サービス管理責任者他 34 名)
利用日数 (日)	1 8	
延べ利用者数 (人)	2 5 1	
日平均 (人)	1 3 . 9	
総利用時間(時間)	1, 0 0 5 時間 5 1 分	
送迎利用者数	1 6 3 名 (迎 83 名、送 80 名)	

	3 月	事業実績 (人数は延べ人数)
登録者数 (人)	2 4	① 作業訓練 ・ 自主製品製作 (木工、手芸、ボカシ、EM 石鹸、岸浪園ポットシール貼り他 348 名) ・ その他の就労支援 (エコプラザ、(有) SHIMIZU 他 189 名) ② 社会生活訓練 (避難訓練、ミーティング、カレーの日、職員送別会等 77 名) ③ 自主活動 (味噌汁作り他 16 名) ④ 相談関係 (管理者、相談支援専門員、サービス管理責任者他 39 名)
利用日数 (日)	2 3	
延べ利用者数 (人)	3 1 9	
日平均 (人)	1 3 . 9	
総利用時間(時間)	1, 3 4 0 時間 6 分	
送迎利用者数	1 8 0 名 (迎 93 名、送 87 名)	

令和 2 年度	計
利用日数 (日)	2 4 6
延べ利用者数 (人)	3, 1 0 7
総利用時間(時間)	1 2, 4 9 8 時間 5 9 分
日平均 (人)	1 2 . 7 3
送迎利用者数 (名)	1, 9 4 6 (迎) 9 9 1 ・ (送) 9 5 5

令和2年度 児童館・児童クラブ事業実施状況

① 横倉児童館・児童クラブ

事業名等	横倉児童館管理運営事業		
指定管理料	児童館	9,526,848円	
	児童クラブ	7,584,799円	
	計	17,111,647円	

1. 児童館運営事業

〔事業概要〕

児童の健全育成の拠点となる児童館・児童センターの指定管理者として館長及び児童厚生員等を配置して児童に健全な遊びを与えるとともに、その健康を増進し、情操を豊かにすることに努めました。

〔実施状況〕

クラス	登録児童数（年度末）			開館日数	年間来館数
	男	女	計		
5歳児 (合計)	2人	3人	5人	279日	908人

〔主な行事〕

月	行事名	月	行事名
4月	進級式 *新型コロナ感染拡大予防の為 5月末まで休館	10月	親子遠足 4館交流芋掘り(金津児セ) サッカー教室
5月	ならし保育	11月	おたのしみ会 館内外清掃
6月	歯科検診 内科検診	12月	4館サッカー交流会 4館クリスマス会 2学期終わりの式
7月	なつまつり 1学期終わりの式 個人面談	1月	3学期始めの式 祖父母参観 交通安全教室 4館お店屋さんごっこ
8月	2学期始めの式	2月	豆まき会 4館交流会
9月	保育参観 4館合同運動会(桜児童セ)	3月	修了式

・健康診断（歯科・内科）年1回 ・誕生会～誕生月 ・避難訓練

〔成果〕

新型コロナ感染症拡大予防の為、行事等は例年のように行う事はできなかったが感染予防を徹底し、実施できるものは行うようにした。  
児童の健康の増進及び福祉の向上が図られました。

## 2. 放課後児童対策事業

### 〔事業概要〕

昼間、保護者のいない家庭の小学校児童に対し、授業の終了後、児童の健全育成に資する遊びを主とする放課後児童クラブを設置し、放課後児童の対策を行いました。

### 〔実施状況〕

名称	登録児童数（年度末）							開設日数	利用総数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
横倉児童クラブ	8人	3人	8人	11人	0人	1人	31人	237日	5,366人

名称	幼児	小学生	中学生	一般	計
自由来館者	0人	0人	0人	0人	0人

### 〔主な行事〕

月	行事名	月	行事名
4月		10月	
5月		11月	サッカー教室 館内外清掃
6月		12月	運動あそび
7月		1月	サッカー教室
8月		2月	芸術銀河「美術ワークショップ」 鬼のお面作り
9月		3月	児童クラブ利用保護者説明会

・誕生会～誕生月

### 〔成果〕

新型コロナウイルス感染症拡大予防の為、行事等は例年のように行う事ができなかった。  
2学期以降、感染予防を徹底して行うようにした。  
放課後児童クラブの設置により小学校児童の健全育成が図られました。

② 桜児童センター

事業名等	桜児童センター管理運営事業
指定管理料	10,663,910円
その他収入	965円

1. 児童館運営事業

〔事業概要〕

児童の健全育成の拠点となる児童館・児童センターの指定管理者として館長及び児童厚生員を配置して児童に健全な遊びを与えるとともに、その健康を推進し、情操を豊かにすることに努めました。

〔実施状況〕

クラス	登録児童数（年度末）			開館日数	年間来館数
	男	女	計		
5歳児 (合計)	2人	5人	7人	279日	1,813人

〔主な行事〕

月	行事名	月	行事名
4月	進級式 *新型コロナ感染拡大予防の為 5月末まで休館	10月	誕生会、父母の会研修会（ピザ作り）合同芋ほり、交通安全巡回指導
5月	ならし保育	11月	誕生会
6月	内科検診	12月	お楽しみ会、4館サッカー交流試合、合同クリスマス会、2学期終りの式
7月	誕生会、夏まつり、1学期終りの式、個人面談	1月	3学期始まりの式、誕生会、修了記念似顔絵制作、交通安全教育巡回指導、合同お店屋さんごっこ
8月	2学期始まりの式、歯科検診 誕生会、保育参観	2月	豆まき会、4館交流会
9月	誕生会、合同運動会	3月	ひな祭り会、お別れ会、修了式

- ・誕生会～誕生月
- ・サッカー教室～年3回実施
- ・避難訓練～地震想定6回、火災想定3回実施

〔成果〕

新型コロナウイルス感染症対策により、入館式後から5月末まで臨時休館となり行事がかなり制限されたが、感染に気を付けながら児童の健康の増進及び福祉の向上が図られました。

③ 金津児童センター

事業名等	金津児童センター管理運営事業
指定管理料	11,014,798円

1. 児童館運営事業

〔事業概要〕

児童の健全育成の拠点となる児童センターの指定管理者として館長及び児童厚生員等を配置して児童に健全な遊びを与えるとともに、その健康を増進し、情操を豊かにすることに努めました。

〔実施状況〕

クラス	登録児童数（年度末）			開館日数	年間来館数
	男	女	計		
5歳児 (合計)	5人	1人	6人	279日	1,360人

〔主な行事〕

月	行 事 名	月	行 事 名
4月	進級式 *新型コロナウイルス感染拡大予防の為 5月末まで休館 父母の会総会	10月	ミニミニ遠足(交通公園) 4館・地域との交流(さつま芋掘り) 保育参観 第1回役員会
5月	ならし保育	11月	おたのしみ会
6月	プール組立 プール開き 内科・歯科検診	12月	4館サッカー交流試合 4館合同クリスマス会
7月	夏まつり、個人面談	1月	4館交流会(お店屋さんごっこ)
8月	父母の会奉仕活動	2月	豆まき会、 4館お別れ交流会
9月	4館交流会 4館合同運動会	3月	第2回役員会 父母の会総会 ひなまつり会 修了式

- ・誕生会（会食会）誕生月
- ・サッカー教室 年 3回
- ・避難訓練 年 7回（7月,9月,10月,11月,12月,1月,2月）
- ・他館との交流 年 7回

〔成果〕

- ・年齢的な子供の成長に関しては、同年齢・少人数により子ども同士からの刺激が少なく、競争心・協調・自覚等の意識をたかめることが出来なかった。また、そのための手立てが不十分であったと反省する。
- ・大きな怪我・保育者とのトラブル等はなく、のびのび遊び、「お家より児童センターの方が楽しい」と子供達が喜んで登館出来たことは良かった。

④ 北郷児童センター・児童クラブ事業

事業名等	北郷児童センター管理運営事業	
指定管理料	児童センター	9,662,863円
	児童クラブ	4,201,038円
	計	13,863,901円
委託料	第2児童クラブ	4,743,557円

1. 児童館運営事業

〔事業概要〕

児童を心身ともに健やかに育成するため、児童の健全育成の拠点となる児童センターの指定管理者として館長及び児童厚生員等を配置して児童に健全な遊びを与えるとともに、その健康を増進し、情操を豊かにすることに努めました。

〔実施状況〕

クラス	登録児童数（年度末）			開館日数	年間来館数
	男	女	計		
5歳児 (合計)	0人	4人	4人	279日	719人

〔主な行事〕

月	行事名	月	行事名
4月	進級式 *新型コロナ感染拡大予防の為 5月末まで休館 父母の会総会	10月	キッズサッカー、芋掘り交流会 交通安全教室、総合避難訓練
5月	ならし保育	11月	キッズサッカー、避難訓練 おたのしみ会
6月	普通保育開始、誕生会 避難訓練	12月	横倉児童館との交流会、サッカー 交流会、避難訓練、クリスマス会
7月	七夕会、避難訓練、なつまつり 早期支援事業	1月	避難訓練、交通安全教室 お店屋さんごっこ交流会
8月	誕生会、内科・歯科検診	2月	豆まき会、お別れ交流会、避難訓練
9月	保育参観、避難訓練、誕生会、 合同運動会	3月	ひなまつり、お別れパーティー、 修了式

・誕生会～誕生月

〔成果〕

児童の健康の増進及び福祉の向上が図られました。



2. 放課後児童対策事業（北郷児童クラブ・北郷第2児童クラブ）

〔事業概要〕

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後、児童の健全育成に資する遊びを主とする放課後児童クラブを設置し、放課後児童の対策を行いました。

〔実施状況〕

名 称	登録児童数（年度末）							開設日数	利用総数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
北郷児童クラブ	3人	4人	5人	0人	4人	0人	16人	238日	2,326人
北郷第2児童クラブ	5人	3人	5人	3人	1人	0人	17人	238日	2,344人
計	8人	7人	10人	3人	5人	0人	33人	238日	4,670人

名 称	幼児	小学生	中学生	一般	計
自由来館者	0人	0人	0人	0人	0人

〔主な行事〕

月	行 事 名	月	行 事 名
4月	コロナウイルス対策のため、行事6月まで自粛	10月	誕生会、サッカー教室、ハロウィン
5月		11月	誕生会
6月		12月	誕生会、クリスマス会
7月	七夕会	1月	チャレンジ大会、
8月	誕生会	2月	豆まき会
9月		3月	ひなまつり会、誕生会

・誕生会～誕生月

〔成果〕

放課後児童クラブの設置により、小学校に就学している児童の健全育成が図られました。

### 第13. 団体事務支援（会の会計・事業運営等の事務支援）

- ① 角田市民生委員児童委員協議会
- ② 角田市共同募金委員会
- ③ 角田市老人クラブ連合会
- ④ 角田市母子福祉会
- ⑤ 角田市手をつなぐ育成会
- ⑥ 角田市遺族会
- ⑦ 角田市身体障害者福祉協会

社会福祉法施行規則第2条の25第3項に定めのある事業報告の附属明細書は、令和2年度について事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので作成していない。

社会福祉法人 角田市社会福祉協議会